

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	教育用コンピュータ整備事業	所管	教育委員会教育総務部 教育総務課
			Tel 2998-9232

事業の目的 (何の為に 行うか)	小中学校の児童、及び生徒が、各教科をより理解するための道具として、コンピュータ、インターネットを活用できるような教育環境を整備することを目的とした。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市立小中学校	対象とした数	47	校
		実際に 利用した数	47	校

活動の内容	(何を したか)	文部科学省の整備方針に基づき、コンピュータ機器等を市内各小中学校へリースにより整備する。							
活動実績	項目名	コンピュータ整備台 数 (小学校)	1376	項目名	コンピュータ整備台 数 (中学校)	1260	項目名		単位
		----- 単位	台		----- 単位	台			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	105,812	72,756	73,883	217.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	コンピュータ活用状況	1校あたりの利用平均時間 (コンピュータ使用授業時間数÷小中学校 数)	----- 単位 時間	----- 単位 時間	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 [ ]							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	現状どおり		* 増額		減額		終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合		* 改善・効率化		改善余地なし		その他 [ ] 終了	
	予算	現状どおり		* 増額		減額		終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	120100	TEL	2998-9232
事業コード	120111	教育用コンピュータ整備事業	教育委員会教育総務部 教育総務課			
開始年度	平成 3 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		教育支援担当				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	文部科学省の新整備方針、ミレニアムプロジェクト							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	1 教育内容の充実	小柱	(4)情報教育の充実
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…		H19 (A)	H20 A		
事業開始の背景		平成2年度の文部科学省によるコンピュータの整備方針に基づき、平成3年度から事業を開始した。(当初の整備方針:情報教育の推進を目指し、小学校1校あたり3台、中学校1校あたり22台のコンピュータを配置する)							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 小中学校の児童、及び生徒が、各教科をより理解するための道具として、コンピュータ、インターネットを活用できるような教育環境を整備することを目的とした。									
	対象(誰を、何を対象としているのか) 市立小中学校					利用数の考え方 整備対象校				
	対象数	単位	平成 18 年度	47	校	利用数	単位	平成 18 年度	47	校
			平成 19 年度	47	校			平成 19 年度	47	校
事業の具体的な内容及び実施方法 文部科学省の整備方針に基づき、コンピュータ機器等を市内各小中学校へリースにより整備する。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点 特になし。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		94,748	105,812	112,913	
	決 算 (見込み含む)		90,773	72,756		
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
	正規職員人件費		0.03 人	276	0.12 人	1,127
	公債費					
	事業費合計		91,049	73,883		
	財源内訳	一般財源	91,049	73,883	112,913	
	国・県支出金					
	受益者負担金					
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			269.5	217.9		
利用数一単位あたり(単位:円)			1,937,212.8	1,571,984.7		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	コンピュータ整備台数(小学校)	各年度末における累積整備台数	台	1376	1376	1376	1376
		コンピュータ整備台数(中学校)	各年度末における累積整備台数	台	1260	1260	1260	1260
	成果分析	コンピュータ活用状況	1校あたりの利用平均時間(コンピュータ使用授業時間数÷小中学校数)	時間	266			
			%	達成率			実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	老朽化した機器の入れ替えを進める。		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	平成14年度に整備した小学校16校のコンピュータの更新	1校あたり42台のコンピュータ及び周辺機器全て	平成20年8月末
		平成10、11年度に整備した中学校コンピュータ教室のコンピュータの更新	1校あたり42台のコンピュータ及び周辺機器全て	平成21年1月中旬
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	国の整備方針に基づき進めている事業であり、コンピュータに慣れ親しむことは大変重要である。このため、今後も計画的に整備・更新していきたいと考えている。教育用コンピュータについては、リース契約により導入しており、教育活動上、また、データの管理上支障が生じない限り、再リース契約を締結することで継続して使用しているが、小学校16校、中学校については平成20年度の中から契約を開始するため、平成21年度は12ヵ月分の支出となり、予算が増額するものである。			
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	教育総務課長 村上光利	

⑨個別計画における方向性	事後評価	平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了 予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	事業の目的をコンピュータの設置としており、今年度にリース契約が一段落することから所管課は来年度「改善余地なし」と評価した。しかしながら、学校での利用形態に合わせた配置や、契約額の精査など多くの点について検討しながら取り組んでいることから、「改善・効率化」の余地があるものと評価した。予算については、リース・再リースの契約更新に伴い現時点では「増額」の見込みであるが、契約時点までに検討を進めて「現状どおり」の範囲内となるよう期待する。					

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1142
基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
主要課題	1子どもたちの知識・能力の育成		
施策の方向	4教育環境の充実		